

社会福祉法人永山会 令和6年度事業報告（案）

1. 総論

令和6年度の介護報酬改定がプラス改定であったものの、法人全体の収入は、ほぼ前年度並みとなりました。その原因は物価高騰により支出が増えたことと、デイサービス事業の不振によるものです。デイサービスの稼働率を下げた要因は利用者のニーズに応えるサービスの実施が不十分であったことや、他のデイサービスとの差別化ができていないこと、居宅介護支援事業所にデイサービスの特徴やサービス内容の広報ができなかったことが考えられます。その中でもデイサービスしがそせい苑の業績不振は大きく、赤字解消のためにも早急に稼働率が下がった原因分析や利用者のニーズに応えた取り組み、広報活動などの対応が必要です。

人材確保については高齢者人口が増えていく中で、今年度も入所施設の介護現場は深刻な人手不足に悩まされました。ハローワークはもとより、広告媒体や人材派遣会社を通じて広く職員を募集しても、求職者が見つからない、資格保持者は複数の事業所から声がかかるため面接まで話が進まない、また他の業種からの転職者は入職しても介護が未経験のため仕事が続かない等、さまざまな課題が出てきました。標準化された介護を担保するためには丁寧な指導が必要で、指導する職員の負担も大きく、マンパワー不足が残業時間を増やし職場環境や現場の業務量を見直す必要が出てきました。

令和6年の制度改正で設置義務となった「生産性向上委員会」で業務軽減の話し合いを積み重ね、施設内での法定研修や会議、委員会などはオンラインで会議を開催しました。法人全体で実施することで時間を短縮する、また情報共有もできるなど、プラス面を生かして、令和7年度からは京都の3施設とししがそせい苑が同じ日に会議を行い、マニュアルの見直しや課題について共通の認識を持てるよう整理を行いました。また、令和5年から取り組んでいる、インカム、介護ロボット（掃除ロボット）や眠りスキャンなどのテクノロジーも継続して使うことで、職員の負担軽減に努めています。

昨年の制度改正で一本化された処遇改善加算収入を運用し、定期昇給とは別にベースアップ加算として、令和6年度は介護福祉士8000円、介護職員4000円、その他の職種3000円を毎月支給し、職員の待遇改善に努めています。

感染対策につきましては令和5年5月に感染症分類が5類になり2年経過しましたが、まだ「制限のない面会」に踏み切れていません。ご家族にはマスクの着用をお願いし、面会時間や人数の制限、小さい子供さんとの接触を伴う面会をご遠慮いただいています。京都市老人福祉協議会会員施設でも多くの施設で条件付きの面会を実施されています。家族アンケートでも「両親を抱きしめたい」「飲食をしたい」などの希望はあるのですが、面会後にご家族がコロナ陽性になられた等の情報を耳にすると高齢者への対応は慎重になります。ショートステイでは入所の際に、抗原検査を実施し、陽性者の利用を未然に防ぎ、感染症を水際で防ぐことが出来ていますが、5類になったことで制度として行われていた抗原キッドや消毒液等の補助が終了し施設の負担は大きくなっています。

利用者への接遇では、介護力の未熟さが原因で虐待を疑うような事案が発生しました。介護に対する不十分な理解や、職場内でのコミュニケーションや情報共有の不足などが原因だと考えられます。行政の助言を受けながら、研修計画や職員面談を行いました。虐待につきましては「虐待の芽を根絶する」を目標に令和7年度も継続的にマナー研修やアンガーマネジメント研修を実施する予定です。

施設設備につきましては、そせい苑、しがそせい苑の特養が古くなったベッド一式を買い換えました、また設備工事では介護老人福祉施設まどかのエコキュート更新工事、特別養護老人ホームしがそせい苑のエアコン更新工事など、施設整備計画に基づき実施いたしました。

2. 法人役員、評議員、評議員選任・解任委員

(1) 役員・評議員・評議員選任・解任委員 ※令和7年3月31日現在 ※敬称略

役 職	定数	氏 名
理 事	6 人	津田知宏(理事長)、前野芳子、山元安子、津田宏尚、宮川哲子、木原隆志
評議員	7 人	橋本長平、木村研志、池上喜之、吉澤英樹 鍵和田良学、山本光男、馬場敏明
監 事	2 人	山内幸雄、原田哲夫
評議員選任・解任委員	3 人	岸田光彦、山内幸雄、千代宜彦

3. 理事会開催状況

		開催日	内容
理事会	第1回	令和6年5月30日	1. 令和5年度事業報告(案)について 2. 令和5年度決算報告(案)について 3. 令和5年度社会福祉充実残額(案)について 4. 社会福祉充実計画(案)について 5. 評議員選任・解任委員の選出について 6. しがそせい苑第三者委員の選出について 7. 定時評議員会の開催について
	第2回	令和6年6月23日	1. 定款変更(案)について 2. 評議員会の開催について(案)
	第3回	令和6年12月5日	1. 就業規則の変更(案)について ・育児・介護休業等に関する規則の変更(案) 2. まどか(エコキュート)更新工事について ・施設設備等積立取り崩し(案) 3. 令和6年度上半期事業報告(案)について 4. 令和6年度上半期会計報告(案)について 5. 報告事項
	第4回	令和7年3月26日	1. 就業規則の変更(案)について ・育児・介護休業等に関する規則 ・旅費規程 2. 令和6年度補正予算(案)について 3. 令和7年度事業計画(案) 令和7年度予算(案)について 4. 会社役員賠償責任保険の更新(案)について 5. 第三者委員(京都)選任(案)について 6. 定期預金について 7. 報告事項

4. 評議員会開催状況

		開催日	内容
評議員会	第1回	令和6年6月23日	1. 令和5年度事業報告（案）について 2. 令和5年度決算報告（案）について 3. 社会福祉充実残額（案）について 4. 社会福祉充実計画（案）について
	第2回	令和6年7月2日 ※書面開催	1. 定款変更（案）について

5. 第三者委員 ※令和7年3月31日現在

施設名	人数	氏名
そせい苑・まどか・まどかⅡ	2	吉澤英樹・寺田次輝
しがそせい苑	3	齋藤恵・岩澤千眞理・今井薫

6. 第三者委員会開催状況 ※令和7年3月31日現在

しがそせい苑

開催日	内容
令和7年3月12日	令和6年4月から令和7年1月までの苦情31件について

7. 法人借入償還金状況 ※令和7年3月31日現在

借入先	当初借入額	償還済額	当期減	借入残額	償還期限	施設名
独立行政 法人福祉	350,000	193,636	19,344	137,020	2032.4.10	まどか
医療機構	200,000	48,035	11,052	140,913	2037.12.10	まどかⅡ番館

単位：千円

8. 施設整備・備品購入（50万円以上） ※人材紹介料を除く

部署	設備名・購入品名	日付	費用
そせい苑	Wi-Fi 取付工事	5月22日～24日	2,857,800円
	介護用ベッド購入（24台）	6月7日	5,561,600円
	玄関自動ドアセンサー修理	7月19日	616,000円
	給湯配管取替工事（3階～屋上）	6月13日	1,210,000円
	屋外雨水配管漏水修理工事（1階西側）	10月21日	594,000円
まどか	居室タイルカーペット更新	5月13日～22日	1,760,000円
	Wi-Fi 取付工事	4月21日	2,427,480円
	エコキュート更新工事		11,110,000円
まどかⅡ番館	該当なし		
しがそせい苑	網戸取替工事	6月13日	666,248円
	エアコン改修工事	5月7日～7月15日	85,650,000円
	厨房内部エアコン工事	6月30日	1,980,000円

	消毒保管庫	7月12日	719,400円
	日産キャラバン（福祉車両）	9月26日	3,780,000円
	ベッド本体とマットレス	11月27日	6,000,000円
	トイレ折れ戸新調工事	11月16日～30日	4,435,200円
	女子更衣室エアコン更新工事	12月24日	561,000円
	ケアハウス居室エアコン工事	1月20日	599,500円

9. 職員状況 ※令和7年3月31日現在

		正規職員		準職員		アルバイト		派遣		合計	
		介護職	その他	介護職	その他	介護職	その他	介護職	その他	介護職	その他
京都	そせい苑特養・ショート	6	4	1	0	0	0	14	3	21	7
	そせい苑 デイ	1	1	0	1	0	0	1	0	2	2
	ケアプランセンター	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
	地域包括	0	7	0	1	0	0	0	0	0	8
	まどか 特養	6	4	1	0	4	0	10	2	21	6
	まどか ショート	3	1	1	0	0	0	5	2	9	3
	まどかⅡ番館 特養	5	5	0	1	2	1	3	0	11	7
	まどかⅡ番館 デイ	2	1	1	0	0	0	0	0	3	1
	グループホーム	3	0	0	0	1	0	2	0	6	0
滋賀	しがそせい苑 特養	11	11	4	2	0	9	28	7	43	29
	しがそせい苑 ショート	5	1	1	1	0	0	4	0	10	2
	しがそせい苑 デイ	3	2	1	2	0	0	1	1	5	5
	居宅介護支援事業所	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	ケアハウス	0	3	1	0	0	0	2	0	3	3
	京 都 計	26	27	4	3	7	1	35	7	73	38
	滋 賀 計	19	19	7	5	0	9	35	8	61	41
	法 人 合 計	45	46	11	8	7	10	70	15	134	79

(単位：名)

人員配置 ※令和7年3月31日現在

施設名／事業所	利用者1人に対する職員数	基準値
そ せ い 苑 特養・ショートステイ	2.92	3.00
ま ど か 特養	1.97	2.00
ショートステイ	2.13	2.00
まどかⅡ番館 特養	2.34	2.00
グループホーム	1.80	2.00
しがそせい苑 特養	2.02	2.00
ショートステイ	2.17	2.00

10. 派遣人件費・人件費率（令和6年4月～令和7年3月）

	京都計			滋賀計			法人合計（※本部除く）		
	総人件費 （円）	派遣職員費 （円）	派遣人件費率 （％）	総人件費 （円）	派遣職員費 （円）	派遣人件費率 （％）	総人件費 （円）	派遣職員費 （円）	派遣人件費率 （％）
令和6年度	517,580,781	151,798,622	29.3	361,088,932	124,533,889	34.4	878,669,713	276,332,511	31.4
令和5年度	502,711,399	149,406,157	29.7	342,732,136	93,468,346	27.3	845,443,535	242,874,503	28.7

11. 紹介手数料（令和6年4月～令和7年3月）

		そせい苑	まどか	まどかⅡ番館	しがそせい苑	合計
令和6年度	採用人数（名）	3	5	3	4	15
	紹介手数料（円）	2,490,906	2,628,109	1,022,356	3,826,482	9,967,853
令和5年度	採用人数（名）	7	1	6	6	20
	紹介手数料（円）	5,862,989	44,000	5,114,910	4,680,745	15,702,644

12. 新型コロナウイルス 発生報告

部署	発生日時	収束日	感染者数			
			感染者数	利用者	内、入院者	職員
そせい苑	5月30日	6月12日	8名	3名	2名	3名
Ⅱ番館グループホーム	8月19日	9月3日	10名	7名	0名	2名
Ⅱ番館特養	12月19日	12月29日	5名	3名	0名	2名
	1月20日	2月3日	9名	8名	0名	1名
しがそせい苑	8月21日	9月15日	17名	12名	0名	5名
	1月5日	1月28日	23名	16名	0名	7名

1 3. 面会者

	面会実施期間	面会者数（延べ人数）
特別養護老人ホームそせい苑	上半期	75 組 213 人
	下半期	146 組 191 人
介護老人福祉施設まどか	上半期	101 組 253 人
	下半期	97 組 232 人
まどかⅡ 番館特別養護老人ホーム	上半期	165 組 299 人
	下半期	140 組 270 人
まどかⅡ 番館グループホーム	上半期	24 組 49 人
	下半期	31 組 64 人
特別養護老人ホームしがそせい苑	上半期	392 組 785 人
	下半期	395 組 790 人

1 5. 役員研修

研修テーマ	研修日	参加者
社会福祉法人経営実務検定講座	令和 6 年 9 月 13 日（金）	木原

1 6. 管理者研修

研修テーマ	講師名	研修日	参加者
労務管理 ー内定、採用と労働契約、使用期間、就業規則、指揮命令権ー	福田式賃金管理事務所 所長 福田 秀樹	令和 6 年 12 月 23 日（月）	施設長・所長 5 名
労務管理 ー配置転換、昇給降格、ハラスメントー	福田式賃金管理事務所 所長 福田 秀樹	令和 7 年 1 月 20 日（月）	施設長・所長 5 名
労務管理 ー有期契約、退職、懲戒処分ー	福田式賃金管理事務所 所長 福田 秀樹	令和 7 年 2 月 17 日（月）	施設長・所長 5 名
接遇マナー研修	CPS 接遇インストラクター 野口 好美	令和 6 年 6 月 14 日（金） 令和 6 年 10 月 4 日（金） 令和 7 年 3 月 27 日（木）	主任以上の 役職者 16 名

17. 職員研修

【 施設内研修 】

開催月	(京 都)	出席 人数	(滋 賀)	出席 人数
	内 容		内 容	
4 月	令和 6 年度 事業計画 (法人) 法令遵守	48 人	令和 6 年度 事業計画 (法人)	17 人
			法令遵守	17 人
5 月	令和 5 年度 事業報告 (各部署) 令和 6 年度 事業計画 (各部署) 令和 6 年度 委員会年間計画	46 人	令和 5 年度 事業報告 (各部署) 令和 6 年度 事業計画 (各部署) 令和 6 年度 委員会年間計画	16 人
	中途採用者オリエンテーション	12 人	中途採用者オリエンテーション	11 人
6 月	B C P 感染症編 (合同研修)	32 人	感染症 (食中毒) B C P 感染症編 (合同研修)	20 人
	災害・防災 感染症 (食中毒)	42 人		
7 月	虐待	45 人	身体拘束 虐待 リスクマネジメント	21 人
8 月	看取り (合同研修)	44 人	看取り (合同研修)	24 人
9 月	口腔ケア	37 人	防災 褥瘡	18 人
	アンガーマネジメント	44 人		
10 月	リスクマネジメント・身体拘束	40 人	感染管理 アンガーマネジメント	20 人
	感染症・苦情解決	41 人		
11 月	個人情報 人権・権利擁護	48 人	個人情報 介護技術	20 人
12 月	B C P 災害編 (合同研修)	45 人	B C P 災害編 (合同研修)	18 人
1 月	褥瘡	42 人	褥瘡	20 人
2 月	身体拘束 虐待 リスクマネジメント (統計)	43 人	虐待 リスクマネジメント	21 人
3 月	宝探しコンペ	45 人	B C P 災害編 (合同研修) 個人情報 口腔ケア	21 人

【 施設外研修 】

京都		
研修テーマ	研修日	参加人数
【第3期】 ユニットリーダー研修	令和6年12月17、18日 令和7年1月28日～ 1月31日	1名
【第4期】 ユニットリーダー研修	令和7年2月4、5日 令和7年2月18日～ 2月21日	1名
令和6年度 第7回ユニット リーダー研修	Eラーニング 令和6年8月7日 ～21日（水） オンライン座学 令和6年8月22、 23日	1名
令和6年度リーダー養成研修	7月22日※オンライン 8月6日※ひとまち交流館 8月21日※オンライン 9月4日※オンライン 9月20日※ひとまち交流館	2名
科学的介護情報システム（LIFE）研修会（実践編）	令和7年2月19日	3名
令和6年度施設看取り介護導入研修	令和7年1月30日 令和7年2月6日	2名
令和6年度施設看取り介護専門研修	令和7年2月27日 令和7年3月7日	2名
介護サービス事業者連絡会 『ハラスメント対策について』	令和7年2月	2名
下鳥羽ケアマネ連絡会 『ヤングケアラーについて』	令和7年3月	3名

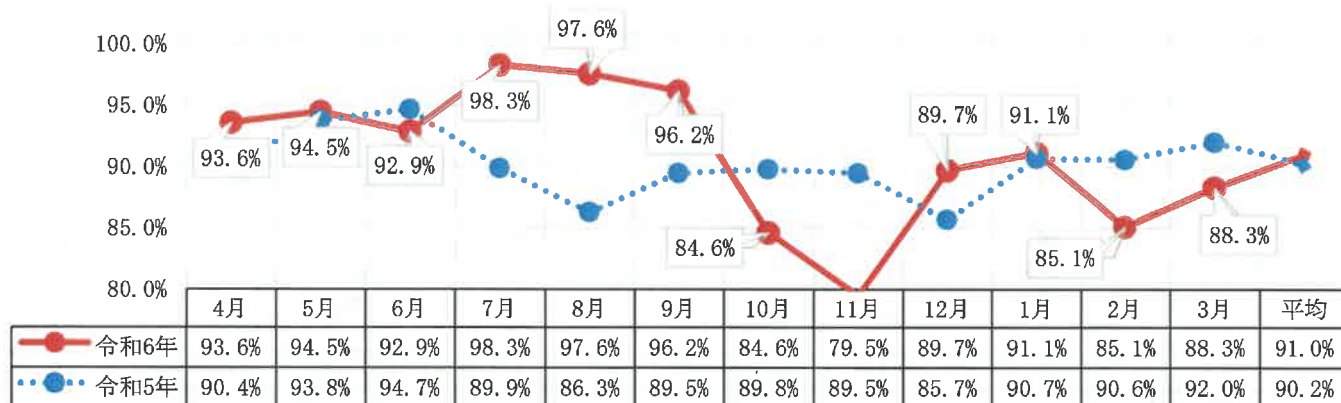
滋賀		
研修テーマ	研修日	参加人数
令和6年度福祉用具住宅改修基礎研修	令和6年5月22日	1名
第1回社会医療誠光会 協力医療 機関ミーティング	令和6年10月2日	2名
令和6年安全運転管理者等講習プログラム	令和6年10月10日	1名
高齢者虐待防止研修～みんなの笑顔のために～	令和6年12月5日	1名
令和6年度福祉サービス苦情解決研修会	令和6年12月11日	2名
守山市介護サービスの生産性向上 を考える会	令和7年2月18日	2名
科学的介護情報システム（LIFE）研修会（実践編）	令和7年2月19日	2名

■特別養護老人ホームそせい苑（定員：50名）

【事業報告】

入居者が安心・安全に生活をするため、介護技術や介護の質で予防ができる誤嚥性肺炎や尿路感染症の疾患の勉強会を昨年に引き続き2か月に1回実施したことで、誤嚥性肺炎や尿路感染症での入院者が令和5年度は6名であったが令和6年度は3名に減らすことができました。しかし、コロナウイルスやインフルエンザが施設内で流行し、入院者が増えたことで入院日数の大幅な削減には至りませんでした。年間の退所者数は令和5年度は18名で令和6年度は14名で退所後の新規入所を早急に調整し、空床日数は1人当たり平均14日となりました。

人材確保では介護派遣職員の割合は介護職員全体の66%で派遣から直接雇用に移った職員は1名と少ない結果となりました。派遣職員の割合が高くなると派遣職員入れ替りが多く、派遣職員が定着しないことでケアの質を維持することが難しくなっています。高水準のケアを確保するためにも直接雇用の人材を確保することが課題で合同企業説明会等の対面での求人活動を積極的に実施していきます。



【入院者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	6	6	4	0	1	4	8	16	8	9	13	7	82
令和5年度	4	4	0	8	8	7	7	5	7	5	6	5	66

【入院日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	59	74	68	0	9	56	220	16	138	138	164	120	1,062
令和5年度	75	75	0	115	199	139	85	80	162	63	83	89	1,165

【新規入所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	1	2	0	2	2	0	0	2	1	0	1	2	13
令和5年度	1	2	1	1	0	2	3	1	2	1	2	0	16

【退所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	2	0	2	1	0	0	2	0	1	1	3	2	14
令和5年度	3	1	1	2	1	0	1	3	2	1	2	1	18

【空床日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	39	7	24	22	45	0	29	0	3	0	17	69	255
令和5年度	65	22	79	41	14	19	70	111	60	81	53	35	650

【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	3.8	3.7	3.7	3.7	3.7	3.8	3.8	3.8	3.7	3.7	3.8	3.8	3.7
令和5年度	3.9	3.7	3.7	3.7	3.7	3.9	3.9	3.9	3.9	3.8	3.9	3.8	3.8

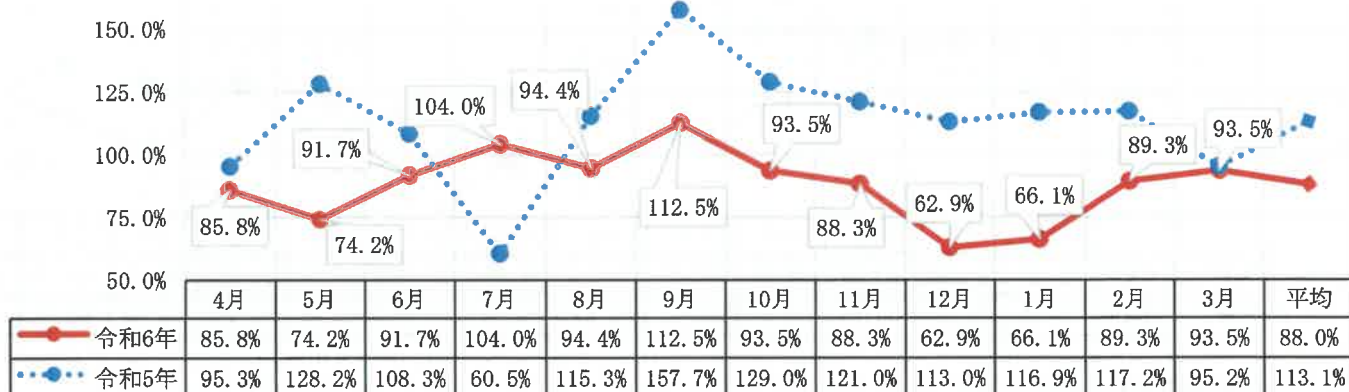
■そせい苑ショートステイ（定員：4名）

【事業報告】

今年度はご家族のニーズに変化があり、週末の利用希望が多く、別日への変更の依頼やまどかショートステイの紹介を行いました。新規利用者獲得は令和5年度の45名に比べ、31名と減少し、目標である月平均3名の新規獲得ができませんでした。また、感染症が発症すると多床棟では感染が拡大しやすいため、ショートステイ利用者がキャンセルすることも稼働率に影響しました。

コロナウイルス流行から感染リスクも緩和され、対面でのレクリエーションを再開し、百貨店のお肉を使用したすき焼きを各フロアで実施することができました。引き続き、施設での過ごし方やケアの情報を職員間で共有し、「また来たい。」とご利用者に思ってもらえるようにご利用者並びにケアマネジャーやご家族様と良い関係性を構築していきます。

ご利用者への職員対応が統一できていない事が課題となっています。認知症研修への積極的な参加と参加した職員でケアの見直しを個別に実施していきます。



【実利用人数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	14	12	12	17	17	13	11	12	11	12	14	14	159
令和5年度	14	20	15	14	16	24	23	22	16	16	14	14	208

【新規利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	2	1	3	2	2	3	1	4	2	3	3	5	31
令和5年度	6	9	4	3	2	2	4	4	2	2	1	6	45

【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	2.8	3.0	3.0	2.8	2.8	3.1	3.1	3.3	3.3	2.8	2.7	2.7	2.95
令和5年度	2.6	2.7	2.7	2.6	2.7	2.8	2.8	2.6	2.7	2.7	2.8	2.8	2.70

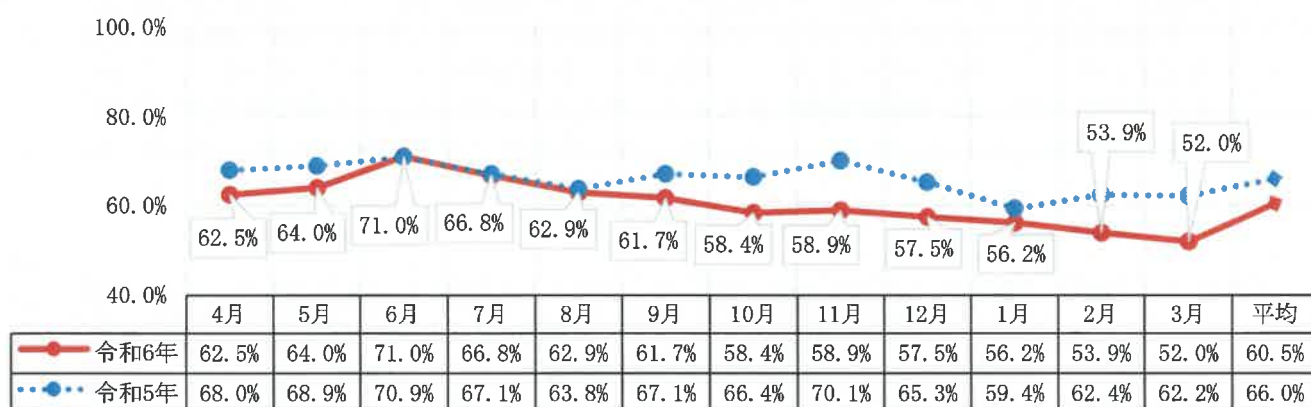
■そせい苑老人デイサービスセンター（定員：25名）

【事業報告】

定期的に週1回の事業所訪問を行い、新規利用者数は昨年度11名から2名増え、13名の獲得ができました。しかし、ご逝去や施設入所などの理由から一年未満で終結になるケースが多く、登録者数は、令和5年度は105名に対し、令和6年度は85名と減ったことで稼働率が5.5%低下しました。

人材確保については機能訓練指導員が7月から確保できず、ご利用者に専門的な機能訓練を実施することが出来ませんでした。引き続き、機能訓練指導員の確保を重点課題としつつ、リハビリメニューを多職種で連携し、ご利用者の希望に沿った機能訓練を継続します。

職員間でのコミュニケーションが不足し、ご利用者や地域のニーズを的確に把握できていない。今後は体を動かすレクリエーションを取り入れ、アンケートなどで利用者視点を持って稼働率向上を目指したいと考えています。



【新規利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	2	1	2	2	1	1	0	1	1	1	1	0	13
令和5年度	4	0	0	0	1	1	3	0	0	0	0	2	11

【お試し利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	0	1	1	1	1	2	1	1	1	0	0	0	9
令和5年度	3	1	1	0	1	1	2	3	0	0	1	3	16

【延べ利用人数】（単位：名）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	要介護	323	333	353	365	311	307	309	315	303	273	248	277	3717
	要支援	21	19	20	19	19	17	12	9	13	8	8	9	174
令和5年度	要介護	324	357	344	341	310	334	337	343	335	293	292	330	3940
	要支援	33	39	28	28	25	25	28	25	24	19	19	18	311

【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.2	2.4	2.4	2.4	2.4
令和5年度	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	2.0	2.3	2.2	2.4	2.12

【曜日別登録者数】（単位：名）

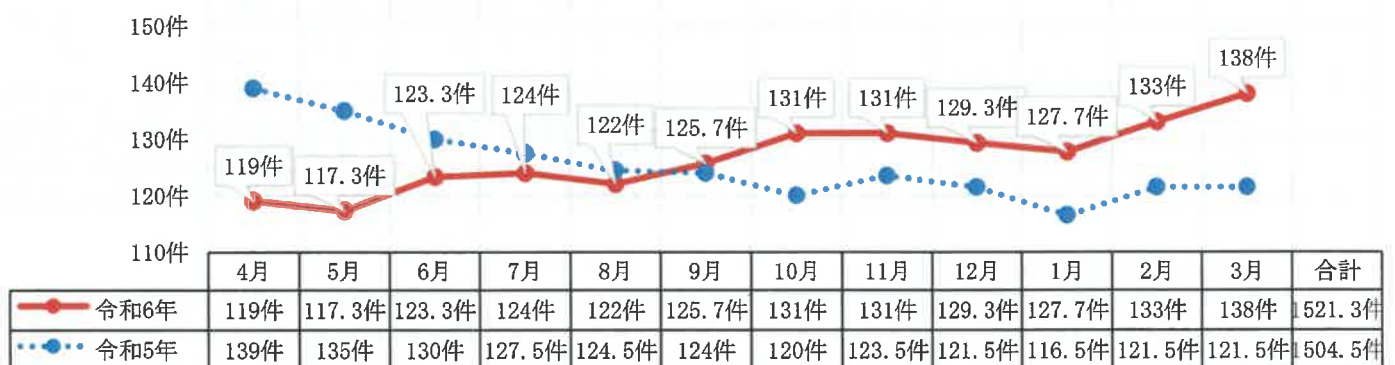
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	平均
令和6年度	20	9	20		17	19	17
令和5年度	20	20	20		20	25	21

【事業報告】

今年度の報酬改定により、居宅介護支援担当数の基準が35件から44件に増えたため、担当件数を増やし増収を目指しました。月の給付管理数が要介護換算で19件の増加となりましたが、目標稼働率94%の165件には届きませんでした。

8月には介護予防支援事業所の指定を受け、地域包括支援センターからの引継ぎを開始しました。ご利用者と直接契約を締結した介護予防者を新たに30件獲得できました。今後も、近隣の地域包括支援センターへ訪問を行い、介護予防者の新規獲得を進め、末永く在宅サポートが継続できるよう努めます。

在宅支援に関しては地域に高齢者の一人暮らしの割合が減り、家族の介入が多くなっています。家族のサポートがある反面、家族への支援の必要性も多く、介入の視点が多角化しています。様々な情報が身近にあふれていることで、家族の施設入所への抵抗が少なくなっていることや、地域に介護施設が増え、長期入所しやすい環境になったことも一人暮らしの割合が減った要因であると考えています。これまでは終結者の多くが、逝去によるものでありましたが、令和6年度は老人保健施設への長期入所による終結が、逝去による終結と同数で年間15件と最多でした。特別養護老人ホームへの長期入所5件よりも、サービス付き高齢者住宅や有料老人ホームへの入所による終結者が7件と多かったのも興味深いと感じています。地域全体のニーズを汲み取りながら、ご利用者・ご家族個別のニーズにも寄り添い、フォーマル・インフォーマルを含めた社会資源を提案できるよう、ケアマネジャーとしての質を高めていきたいと思っています。



【要介護利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	117	115	121	122	120	122	127	124	121	118	122	126	121.2
令和5年度	133	129	124	122	119	118	114	118	116	111	116	116	119.6

【要支援利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	6	7	7	6	6	11	12	21	25	29	33	36	16.6
令和5年度	12	12	12	11	11	12	12	11	11	11	11	11	11.5

【新規受付数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	4	6	6	5	4	7	7	7	5	2	7	7	67
令和5年度	1	0	0	0	0	2	1	3	1	1	5	4	18

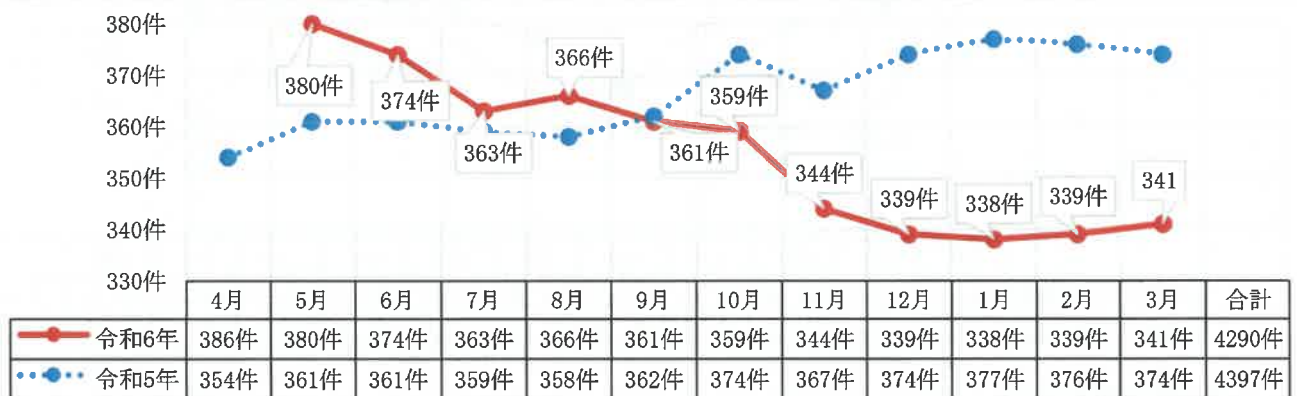
【終結数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	2	2	2	2	2	2	5	5	5	2	3	3	35
令和5年度	5	5	5	2	6	2	0	0	4	4	5	2	40

【事業報告】

令和6年度は重点目標として、2つの重点目標を掲げました。1つ目の「高齢者の望む暮らしをサポートすること」については、インフォーマル資源の活用の共有や他機関との連携を密にしたり、個別地域ケア会議を通じてサポートに尽力できました。2つ目の「職員の適正やキャリアに沿った人材確保と職員教育」については、人員体制については依然として厳しい状況ですがその中でも共有会議や職員が共有できる場を確保し離職を防ぐことができた。その他の7つの目標、1、安定した経営、2、地域貢献、3、サービスの質の向上、4、人材確保と定着 5、感染症対策 6、災害対策 7、施設の保守・修繕について、地域包括支援センターでは、特に「1、地域貢献」は3学区の地域にそれぞれネットワーク構築、健康すこやか教室での介入を通じ、地域とともに支援システム作りに参画ならびに貢献できました。また「6、災害対策」について、日常生活圏域地域ケア会議で「防災」と「共助」を切り口に地域、居宅介護支援事業所、事業所、医療機関と協議し具体策を導くことができました。

給付管理について令和6年7月から居宅介護支援事業所が法改正で介護予防を担当できるようになりましたので一人当たりの担当件数が過剰になっていた課題を緩和することができました。



【委託件数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	71	69	72	61	67	63	65	74	70	63	56	74	67
令和5年度	78	77	75	77	75	74	78	79	83	76	80	76	77

【新規利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	20	16	20	20	18	15	24	13	20	33	15	19	19
令和5年度	27	19	20	22	28	25	35	16	18	16	23	23	23

【主な相談内容】

昨年度は漠然とした不安から由来する総合相談が多かったのに比べ、今年度は下肢筋力の低下に伴う膝痛・腰痛から日常生活の支障を自覚され、サービス利用に伴う相談が多かった。

また認知症が絡んだ困難ケースの相談が居宅介護支援事業所や地域からも寄せられました。

【取り組んだ行事】

地域ケア会議：9月26日 2月19日「災害時に、どう要介護者を守るのか」

板橋学区ネットワークの立ち上げ、みなネットの定期的開催

ウォークラリー：11月1日

みなフェス：11月12日

【包括職員スキルアップ向上のための研修について】

チーム間において定期的な包括会議に加え、必要時ケース会議を開催しチーム力の強化を図ることができました。

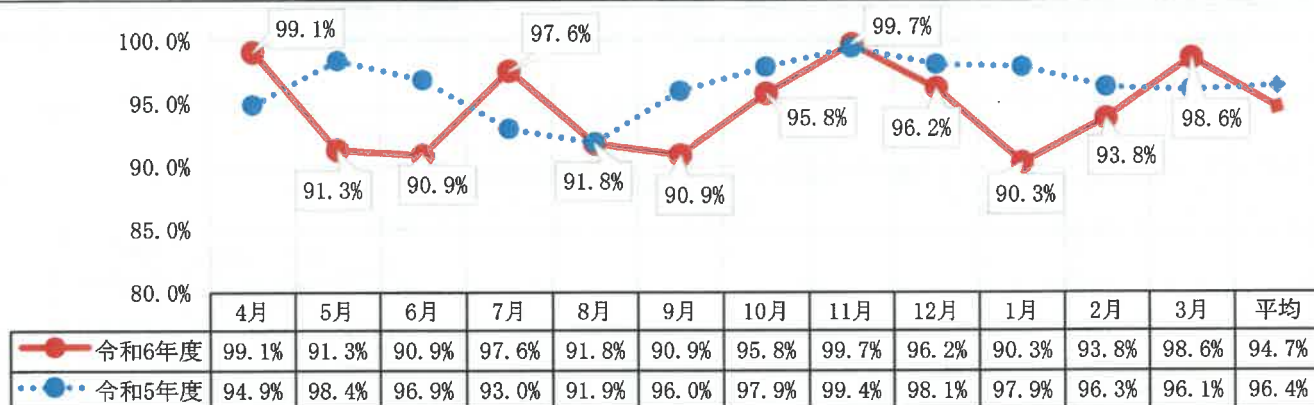
■介護老人福祉施設まどか（定員：29名）

【事業報告】

令和6年度の平均稼働率は前年度を1.7%下回る結果となりました。原因の一つとして、入院による空きベッド数が522床と前年度を150床も上回ったことがあげられます。特に心不全を原因とする入院（延べ8名・合計177床）、年末年始に掛けて蔓延したインフルエンザによる肺炎での入院（3名・合計103床）が稼働率を下げる大きな原因となりました。

一方で、誤嚥性肺炎や骨折による入院は前年に続き0件となり、一昨年から実施している勉強会や日頃のケアが継続できている結果であると考えています。

直近3年で計22名の利用者が退所されていることから、日頃のケアの充実により防ぐことのできる入院を減らすことと同時にスムーズな入退所に向けての相談員の準備などに課題を残す結果となりました。



【入院者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	2	3	4	2	5	4	2	1	4	3	3	1	34
令和5年度	2	1	2	5	4	2	1	1	1	1	1	2	24

【入院日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	7	60	83	21	72	79	15	3	30	87	52	13	522
令和5年度	43	13	27	63	73	24	21	6	18	19	29	35	372

【入所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	0	8
令和5年度	1	1	1	0	0	2	0	0	0	0	1	0	6

【退所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	0	0	0	1	1	1	2	0	1	0	1	0	7
令和5年度	1	1	1	0	0	2	0	0	0	0	1	1	7

【空床日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	1	0	0	4	2	0	23	0	4	0	1	0	35
令和5年度	3	5	0	0	0	12	0	0	0	0	2	1	23

【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	3.8	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.72
令和5年度	3.8	4.0	3.8	3.8	3.8	3.9	3.7	3.8	3.6	3.7	3.7	3.7	3.77

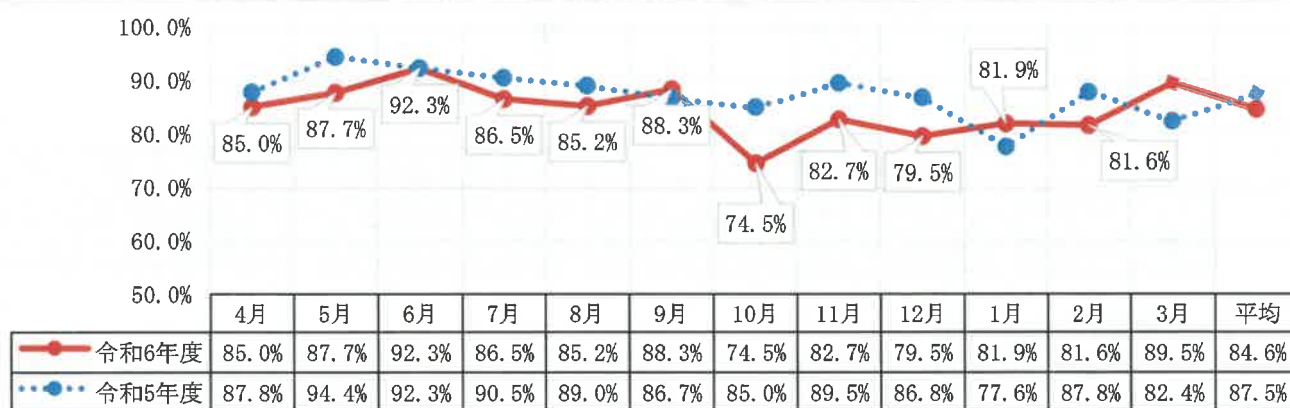
【事業報告】

令和6年度のショートステイの平均稼働率は、昨年度と比べ2.9%減少しました。背景として、新規利用者の獲得が9名減少したこと、また、入所や入院で在宅復帰が困難となり利用をキャンセルされるケースが多く見受けられました。

稼働率向上のため、毎月居宅ケアマネージャーや相談員へ提供票の実績を手渡しし、信頼関係の構築に努め、同時に居宅介護支援事業所にチラシを配布しましたが、大きな成果は得られませんでした。

利用中を充実した時間にするため、レクリエーションや日常生活リハビリ、塗り絵、散歩やクラフト制作などを実施し、その様子を写真に収め、昨年度の課題であった「どんな様子だったか分かりにくい。」という家族の声に応えるようにした結果「写真もあって分かりやすい。」と一定の評価を得ることができました。

利用者のニーズに対応したサービス提供を行ったものの、家族の思いを十分に理解できないこともあった為、今後は家族とケアマネとの情報共有と連携強化に取り組むことが課題だと考えています。



【実利用人数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	54	55	52	50	52	51	45	54	54	49	47	43	606
令和5年度	50	58	58	60	58	53	57	53	58	55	49	50	659

【新規利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	9	7	4	2	9	9	3	13	10	9	9	1	85
令和5年度	7	7	10	11	9	9	6	7	9	9	4	6	94

【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	2.8	3.1	3.3	3.3	3.4	3.3	3.3	3.3	3.3	3.1	3.1	3.2	3.21
令和5年度	3.3	3.2	3.2	3.1	3.0	3.1	3.1	3.2	3.3	3.1	3.2	3.2	3.17

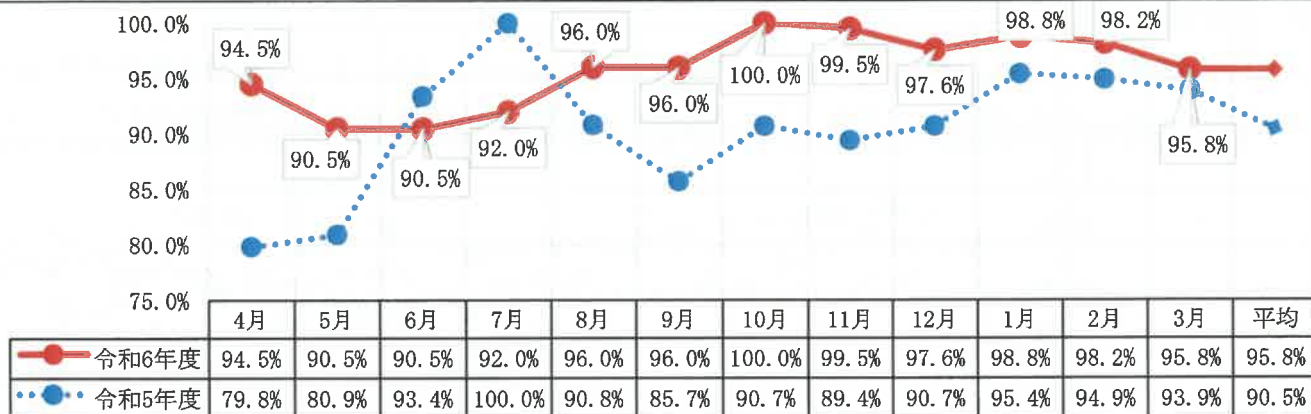
■まどかⅡ番館特別養護老人ホーム（定員：29名）

【事業報告】

令和6年度は、年間平均稼働率が95.8%となり、前年度より5.3%上昇しました。入院日数が大幅に減少したことが要因と考えられます。

一方で、令和6年度は新型コロナウイルスが12月と1月の2度、施設に持ち込まれました。12月は職員2名、入居者3名の計5名。1月は職員1名、入居者8名の計9名のクラスターとなりました。コロナ対策でご家族と施設の関係が希薄になっていますので、令和7年度は引き続き感染対策を徹底すると共に、季節毎の食事会の企画や、ご家族との交流も検討していきます。

重点目標に掲げていた「ICT機器（見守りソフト【眠りスキャン】・インカム）の導入」につきましては、11月に眠りスキャンを導入し、各ユニット1台ずつ設置しております。新規入所や、転倒リスクの高い入居者の居室に設置し、生活リズムの把握が少しずつできるようになりました。今後はその情報を職員間で共有し、ケアの質の向上に努めていきます。



【入院者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	2	3	2	2	4	2	0	1	1	1	1	2	21
令和5年度	6	2	2	0	3	2	2	2	1	3	0	2	25

【入院日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	26	52	60	51	17	35	0	4	12	1	4	14	276
令和5年度	116	91	29	0	83	89	79	89	39	26	35	24	696

【入所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	1	0	7
令和5年度	3	0	2	0	0	0	1	0	2	2	0	2	12

【退所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	1	2	0	1	1	0	0	0	1	1	0	1	8
令和5年度	4	0	0	0	0	0	1	1	3	0	2	0	11

【空床日数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	22	31	23	10	9	0	0	0	10	10	11	24	150
令和5年度	96	99	0	0	0	0	28	0	48	0	44	0	315

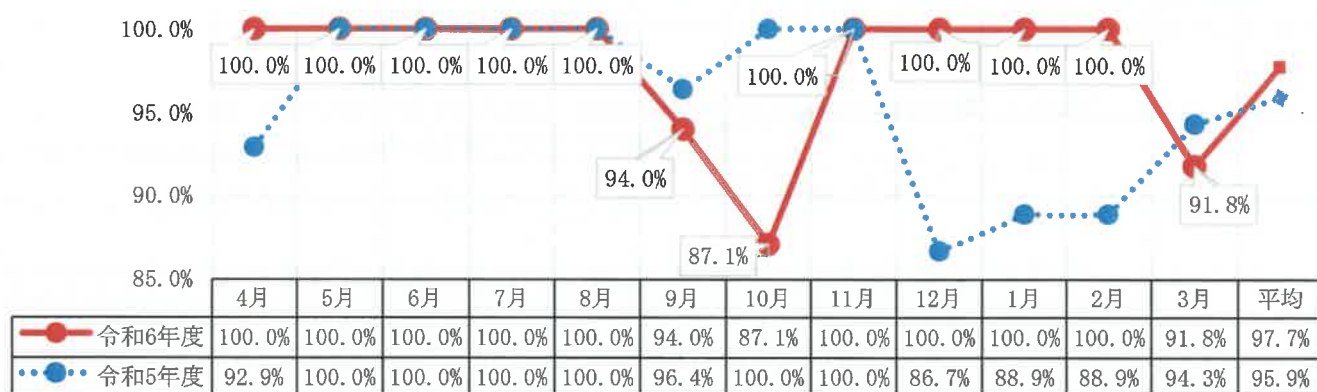
【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	3.6	3.6	3.48	3.38	3.55	3.59	3.59	3.59	3.59	3.59	3.69	3.69	3.58
令和5年度	3.78	3.78	3.82	3.82	3.82	3.82	3.72	3.72	3.70	3.66	3.66	3.66	3.7

■まどかⅡ番館グループホーム（定員：9名）

【事業報告】

令和6年度は入院者数が3名で入院日数64日と減少し、退所者1名の空床ベッドを5日間で埋める事ができたため稼働率を向上する事ができました。認知症の進行予防については、午後からの回想法や食事の支度、掃除、洗濯等を各自ができる部分を職員と行いました。下肢筋力の低下予防として、日々の余暇活動や集団での体操や個別運動を実施しましたが、課題として近隣への散歩や外出機会を定期的に確保する事ができませんでした。感染症については8月に職員3名、入居者7名が新型コロナウイルスに罹患しクラスターが発生しましたが、以降は日々の清掃、消毒などの感染症予防対策を徹底し、その他の感染症（インフルエンザ・ノロウイルス）を予防する事ができました。



【入院者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	3
令和5年度	1	0	0	0	0	2	0	0	2	2	1	1	9

【入院日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	0	0	0	0	0	16	25	0	0	0	0	23	64
令和5年度	20	0	0	0	0	10	0	0	30	43	29	17	149

【入所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
令和5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2

【退所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
令和5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2

【空床日数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5
令和5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	6

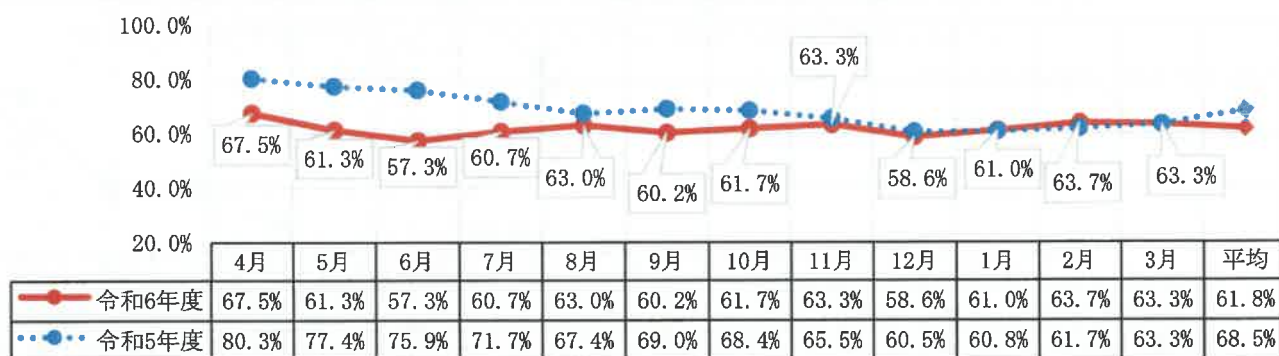
【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.2	2.2	2.3	2.4	2.4	2.2
令和5年度	2.3	2.3	2.4	2.4	2.4	2.4	2.5	2.5	2.1	2.1	2.1	2.1	2.3

■まどかⅡ番館デイサービスセンター（定員：20名）

【事業報告】

平均稼働率については、昨年度より6.7%下がる結果となりました。お試し利用者の確保は昨年度と同数で新規利用者は2名増となりましたが、週に複数回利用して頂いている方の終結に対し、新規は週1回利用や軽度である事から延べ利用日数増えず、バランスが保てませんでした。リハビリについては利用者自身が機能訓練指導員のアドバイスや評価をもとに日々リハビリを実施する事ができました。歩行訓練ロボの導入で、運動後すぐに結果や、前回との比較などを職員の説明と画面の表示で確認することができ、モチベーションの維持、向上が行えています。希望者には一ヶ月単位又は三ヶ月単位の結果表を印刷し持ち帰って頂き、家族や担当ケアマネージャーに見せておられます。経営面では短時間の利用者も多いことが収入減になっていますので、のびのびと暮らせるよう午後からの楽しみや特色(生け花クラブのような午後クラブ活動・買い物ツアー)等を増やし、一日利用する事の価値を高め、半日利用を一日利用に増回し安定した運営を目指します。



【新規利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	2	0	1	1	3	0	4	1	1	3	1	0	17
令和5年度	1	0	0	1	1	4	2	2	0	0	1	3	15

【お試し利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	2	1	1	2	7	1	5	1	1	2	1	2	26
令和5年度	4	0	0	2	2	2	1	3	1	4	4	3	26

【延べ利用人数】（単位：名）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	要介護	259	240	194	235	240	214	239	231	221	209	220	227	2729
	要支援	38	42	35	44	37	39	45	35	37	35	35	39	461
令和5年度	要介護	276	315	289	260	248	247	257	253	220	200	210	225	3,000
	要支援	45	41	45	40	48	47	44	50	43	43	49	41	536

【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	2.1	2.1	2.1	2.1	2.2	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	2.0
令和5年度	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	1.7	1.7	1.8	1.8

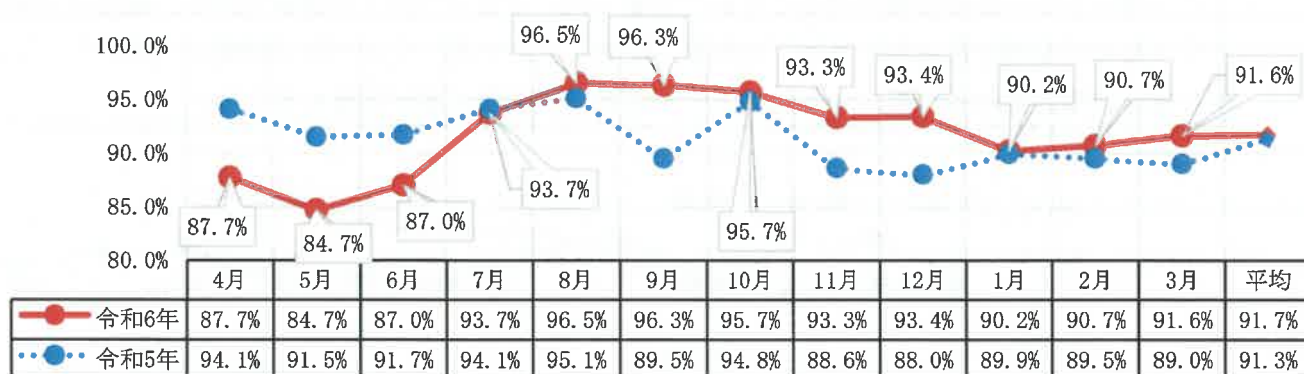
【曜日別登録者数】（単位：名）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	平均
令和6年度	13	17	10	17	16		14.6
令和5年度	16	19	13	17	20		17.0

■特別養護老人ホームしがそせい苑（定員：80名）

【事業報告】

誤嚥性肺炎予防への取り組みとして、多職種で食事形態や介助方法について検討を重ねました。また口腔ケアの重要性に着目し、手順書やチェックリストを作成し職員の意識向上を図りました。その結果、誤嚥性肺炎での入院は前年度より半数に減少しました。褥瘡予防においては、褥瘡予防マットレスの使用に加え、褥瘡発生リスクの評価を実施し、多職種で対策を検討しました。ポジショニングを写真で示しケアの統一を図りました。虐待事案が発生したことを受け、ケアの共有や介護技術が課題となりました。ユニット会議で情報共有を行い、全体研修で介護技術を学びました。また、年間でテーマを決め、ユニットミニ研修を開催し介護技術の向上を図りました。不適切ケアを根絶するために、日々の気づきを職員間で共有し振り返る仕組みを作りました。施設改修計画に基づき、特養3階のエアコン改修工事を実施しました。これにより、入居者がより快適にお過ごし頂けるよう、住環境の整備に努めました。



【入院者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	6	7	3	1	2	5	4	5	5	2	4	4	48
令和5年度	1	6	4	5	5	13	1	7	4	3	2	4	55

【入院日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	79	74	61	16	38	66	74	97	50	9	49	49	662
令和5年度	63	105	99	99	85	189	82	84	92	65	43	64	1070

【入所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	0	2	5	3	3	0	1	2	1	3	2	1	23
令和5年度	3	3	4	1	1	3	1	0	2	1	4	1	24

【退所者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	1	4	1	1	1	0	1	2	6	3	1	1	22
令和5年度	2	3	3	0	2	2	3	4	0	3	4	1	27

【空床日数】（単位：日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	215	305	208	138	59	30	31	64	114	235	159	160	1718
令和5年度	79	107	101	47	35	61	48	119	205	179	200	207	1388

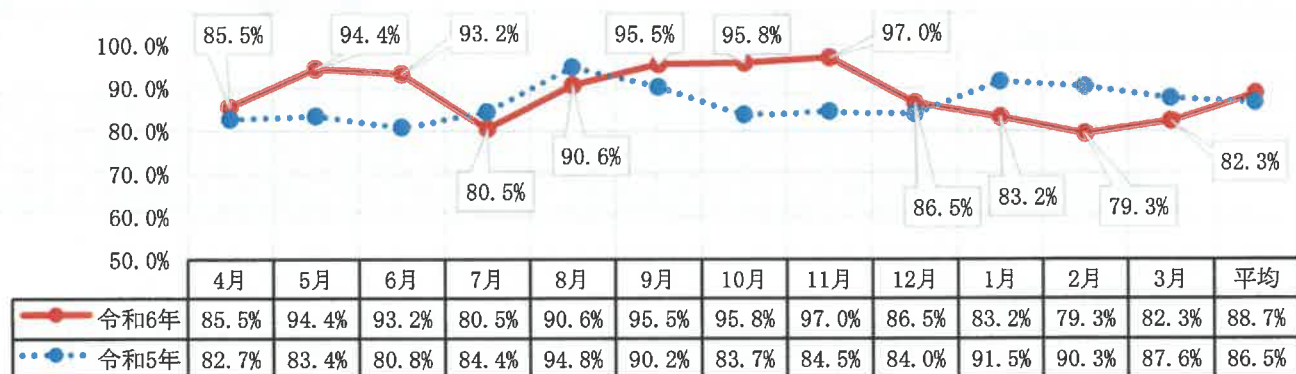
【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	3.7	3.6	3.6	3.6	3.5	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.60
令和5年度	3.8	3.8	3.8	3.8	3.7	3.6	3.7	3.7	3.6	3.7	3.6	3.7	3.70

【事業報告】

稼働率 90%を目標として、行事や取組みについてケアマネージャーを通じて案内するほか、利用希望日がキャンセル待ちとなった場合でも、利用者に「また来たい」と思ってもらえる介護を目指し、訪問活動にも力を入れました。具体的には、利用可能な日程を提案するなどの対応を行いました。その結果、安定した稼働が維持できましたが、最終平均稼働率は 88.7%と目標達成には至りませんでした。前年度と比較し、実利用人数、新規利用者数ともに減少しましたが、リピーター利用者の利用日数が増えたことで稼働率は向上しました。稼働率が上がった要因としては、認知症利用者への対応に力を入れ利用者本人及び家族が安心して利用できるよう部署内での情報共有はもちろん、かかりつけの医療機関等とも連携し、他の施設での受け入れが難しい方などの受け入れも行ったことで、家族やケアマネージャーから信頼を得ることができました。またイベントの充実を図り、新たに夕食時のイベントなどの企画を行ったことも、利用者、家族、ケアマネージャーから評価して頂けました。

施設改修計画に基づき、ショートステイエアコン改修工事を実施しました。



【実利用人数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	68	73	70	70	75	73	69	72	68	65	59	66	828
令和5年度	71	65	68	71	75	74	79	76	77	71	68	70	865

【新規利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	2	5	1	6	11	7	4	2	5	3	10	6	62
令和5年度	10	6	4	13	11	8	7	9	5	6	5	2	86

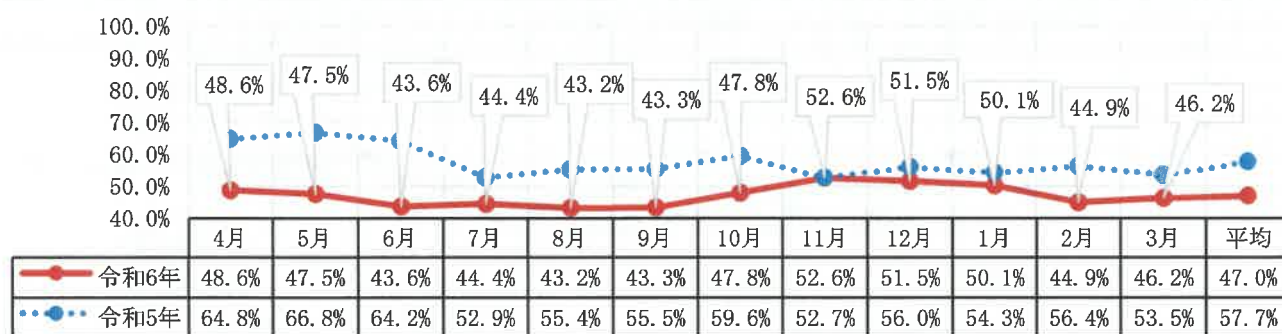
【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	2.5	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.2	2.3	2.3	2.3	2.1	2.3
令和5年度	2.6	2.5	2.5	2.8	2.6	2.5	2.4	2.4	2.3	2.5	2.4	2.6	2.50

【事業報告】

新規相談件数は54件、新規利用者数は25名、終結利用者数は19名となりました。前年度と比較すると、毎月の新規相談件数はわずかに増加したものの、大きな伸びは見られませんでした。各居宅介護支援事業所や包括支援センターへの訪問活動においては、新規利用者の獲得に向けた明確な戦略や効果的なPR活動が不足しており、その結果、施設やサービスの認知度が十分に高まらず、紹介件数の伸び悩みに繋がりました。これにより、全体としての稼働率が大きく低下しました。

職員の介護技術の未熟さから利用者にご迷惑や不安を与えることがあり、その都度指導を実施し、部署内での会議で研修を重ねています。利用者には様々なレクリエーションや活動を提供し、ご自身でやりたい事・やれる事を見つけ、選択して頂き出来た時の達成感、やりがいを持てるよう働きかけましたが、まだまだ不十分なところが課題です。またその活動状況を職員間で情報共有し、アセスメントに活かし個別性の高いサービスに繋げることが課題でもありました。



【新規利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	3	0	2	0	1	1	6	6	0	1	1	4	25
令和5年度	0	1	0	0	2	0	4	1	3	1	0	0	12

【お試し利用者数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	2	0	2	1	0	2	4	3	2	1	2	0	19
令和5年度	1	0	1	0	1	1	1	1	2	1	0	0	9

【延べ利用人数】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	379	385	327	360	337	325	387	410	386	361	310	360	4327
令和5年度	486	541	501	413	432	433	465	411	437	391	423	417	5350

【平均要介護度】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	2.0	1.9	1.9	2.0	2.0	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	1.8	1.8	1.8
令和5年度	2.3	2.3	2.3	2.3	2.2	2.1	2.1	2.3	2.3	2.2	2.2	2.2	2.2

【曜日別登録者数】（単位：名）

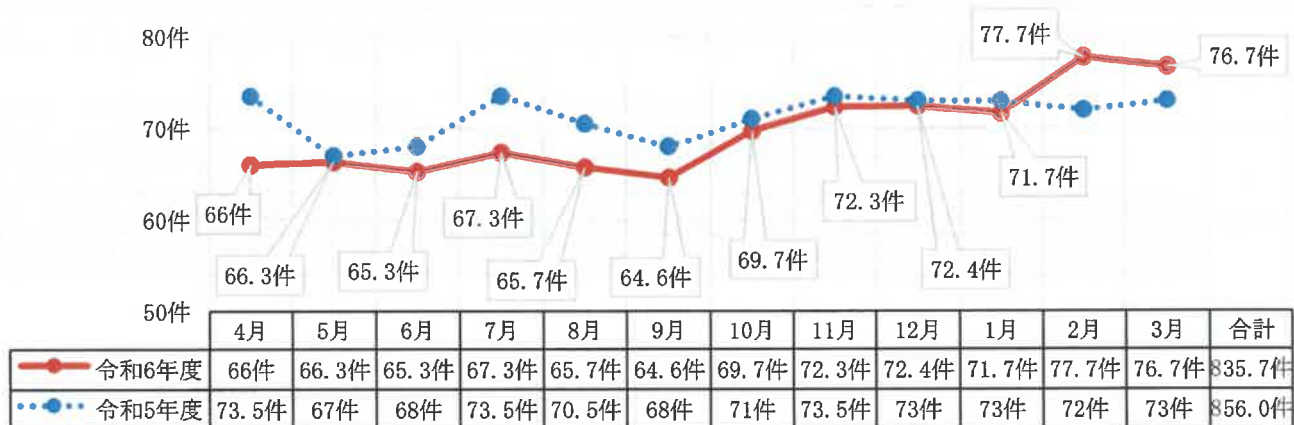
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	平均
令和6年度	22	20	21	16	24	18	20
令和5年度	28	24	20	21	25	22	23

【事業報告】

主任ケアマネージャー研修修了後、特定事業所加算の取得を見据え、ケアマネージャー1名を増員して3人体制とする計画を立てておりました。しかし、人材の確保が難航し、体制強化が実現できなかったため、想定していた収入の増加には至りませんでした。

10月より、介護予防居宅介護支援事業所としての指定を受けることができました。これにより、守山市独自の制度である、要支援者の人数割合に応じた交付金制度を活用し、最上位の交付率による交付金を得ることができました。地域への発信としては、8月と2月には大曲自治会サロンを生活相談員の協力を得てしがそせい苑で開催し、ご好評をいただきました。また、10月には地域の学区民のつどいにケアハウス利用者の協力を得ながら参加することができました。これからも地域に向けて発信を行い、相談してもらえ関係作りの構築に努めていきたいです。

有事の際に担当利用者や地域の高齢者を支援するため、自治会との協力体制の構築を目指しておりましたが、具体的な連携には至らず、体制づくりを進めることができませんでした。



【要介護利用者数】(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	54	54	51	53	51	50	54	56	55	53	59	58	54
令和5年度	59	53	54	59	56	54	56	58	58	57	56	55	56.3

【要支援利用者数】(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	36	37	43	43	44	47	47	49	52	56	56	56	47
令和5年度	29	28	28	29	29	28	30	31	30	32	32	36	30.2

【新規受付数】(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	1	3	6	4	3	4	4	5	3	2	6	5	3.8
令和5年度	2	0	0	0	1	3	2	2	2	2	2	2	1.5

【終結数】(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和6年度	1	1	4	1	1	4	0	0	1	3	0	0	16
令和5年度	3	0	2	0	3	0	0	1	0	4	0	0	13

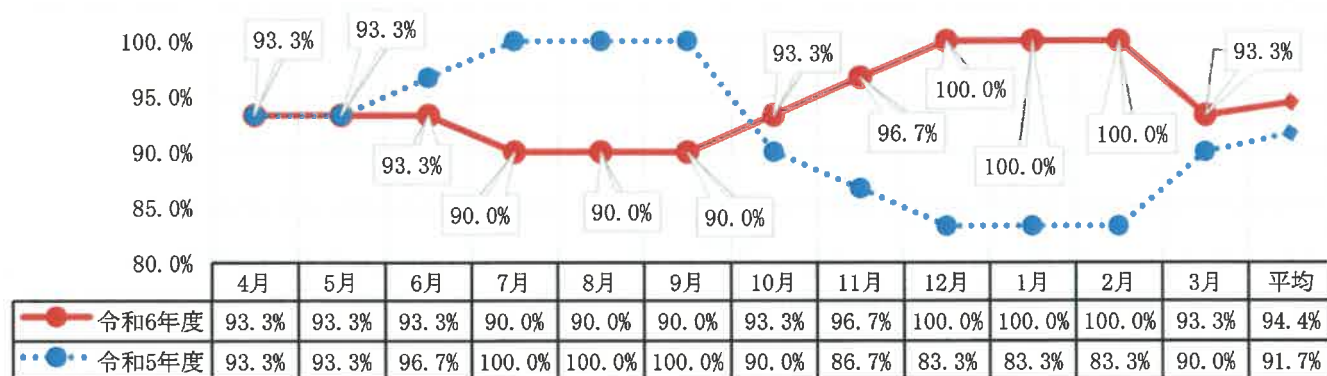
■ケアハウスしがそせい苑（定員：30名）

【事業報告】

ケアハウスでは、入居者のニーズに応じたサービスの充実を図りました。具体的には、入居者の身体機能維持・向上を目指した毎日のラジオ体操や口腔ケア、健康体操の実施、毎週土曜日の守山プラス体操を通じた健康促進を積極的に取り入れました。また、習字や手芸、大人の塗り絵といった趣味活動を充実させ、生活の質を向上させることで入居者の満足度を高めました。

ケアハウスしがそせい苑を開設して22年目を迎えましたが、地域の中にはケアハウスの存在や役割について十分に知られていない方も少なくありません。地域住民や地域包括支援センター、居宅介護支援事業所の方々に、より広く施設を知っていただくための広報活動や見学会の重要性を改めて実感しました。今後も積極的に情報発信を行い、地域の皆様に安心して利用していただける環境を整えていきたいと思ひます。

空室の期間が長引きましたが、施設の魅力やサービス内容を地域に伝えるべく努力を始めていき、令和6年12月に満床となりました。



【令和6年度】（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在籍者数	28	28	28	27	27	27	28	29	30	30	30	28	340
入所者数	2	0	0	1	0	0	1	1	0	1	1	0	7
退所者数	1	0	0	1	0	0	1	1	1	0	1	0	6
入院者数	1	2	3	0	1	0	0	0	0	1	2	2	12

【要介護度分布】＊令和6年3月31日現在

（自立）6名（要支援1）2名（要支援2）8名（要介護1）10名（要介護2）2名

